

1 アザチオプリン錠

2 確認試験(4)の項を次のように改める。

3 確認試験

4 (4) 本品を粉末とし、「アザチオプリン」0.1 gに対応す
5 る量を取り、アンモニア水(28)のエタノール(95)溶液(1→10)
6 10 mLを加え、よく振り混ぜた後、ろ過し、ろ液を試料溶液
7 とする。別にアザチオプリン標準品0.1 gをアンモニア水(28)
8 のエタノール(95)溶液(1→10) 10 mLに溶かし、標準溶液と
9 する。これらの液につき、薄層クロマトグラフィー(2.03)
10 により試験を行う。試料溶液及び標準溶液5 μ Lずつを薄層
11 クロマトグラフィー用シリカゲル(蛍光剤入り)を用いて調製
12 した薄層板にスポットする。次にエタノール(95)/酢酸エチ
13 ル/アンモニア水(28)混液(5 : 5 : 1)を展開溶媒として約7
14 cm展開した後、薄層板を風乾する。これに紫外線(主波長
15 254 nm)を照射するとき、試料溶液及び標準溶液から得たス
16 ポットの R_f 値は等しい。

17

18